



平成30年5月28日

各位

会社名 日本製紙株式会社
代表者名 代表取締役社長 馬城 文雄
(コード番号: 3863 東証第1部)
問合せ先: 管理本部経理部長 板倉 智康
(電話番号03-6665-1012)

平成31年3月期の業績予想及び配当予想に関するお知らせ

平成30年5月15日に公表しました「平成30年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました平成31年3月期の業績予想及び配当予想について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想について

平成31年3月期通期連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回予想(B)	1,080,000	25,000	25,000	△18,000	△155.54
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成30年3月期)	1,046,499	17,613	18,649	7,847	67.80

第6次中期経営計画を策定中につき、未定としておりました平成31年3月期の連結業績について、本日公表の「日本製紙グループ第6次中期経営計画(2018-2020)を策定」及び「日本製紙グループ 洋紙事業における生産体制の再編成について」を踏まえ、上記のとおりといたします。なお、洋紙事業における生産体制の再編成に伴う固定資産の減損損失等の特別損失約200億円を織り込んでおります。

2. 配当予想について

平成31年3月期配当予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	円 銭 —				
今 回 予 想	—	0.00	—	30.00	30.00
当 期 実 績	—	—	—	—	—
前 期 実 績 (平成30年3月期)	—	30.00	—	30.00	60.00

当社は、グループの業績状況や内部留保の充実等を総合的に勘案した上で、可能な限り安定した配当を継続して実施することを基本方針としておりますが、平成31年3月期通期連結業績予想を勘案し、配当予想を上記のとおりとさせていただきます。

「第6次中期経営計画」に掲げた、「洋紙事業の生産体制再編成と自社設備の最大活用」、「成長分野の事業拡大と新規事業の早期戦力化」を実現させ、企業価値の向上と株主の皆様への利益還元に努めていく所存です。事情ご賢察の上、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

上記の予想につきましては現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上